東北大学COI拠点

さりげないセンシングと日常人間ドックで実現する自助と共助の社会創生拠点

眼と健康BUBの取組

センサによる日常の生理検査と遺伝子情報を集積し、眼の健康・認知症・健康疾患の予防ビジネスから創薬研究への土台を作る。

東北大学 医学系研究科　教授　中澤　徹

あっと株式会社、株式会社クリュートメディカルシステムズ、株式会社トプコン、株式会社QDレーザ、ロート製薬株式会社、株式会社asken、株式会社わかさ生活、東京海上日動火災保険株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社

■ 概要

各センシングデバイスによって得られた情報と遺伝子情報を統合したデータベースを作成。眼疾患診断にとどまらず、全身疾患の新たな診断や予後予測システム構築を目指す。

■ 社会実装に向けた戦略および成果等

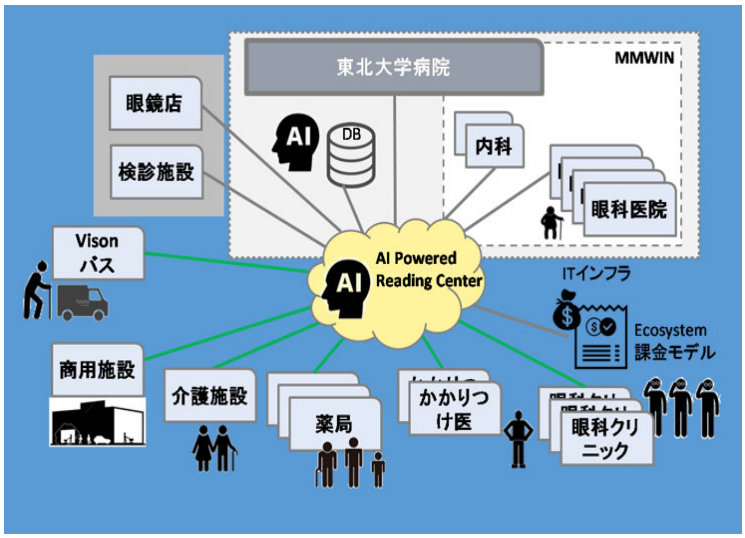
・緑内障から失明を予防して健康寿命を延長する。更に眼からの情報を活用して全身疾患の予防にも展開する。

・眼科検査に加え、日常のセンサで取得されるデータや採血で判明する遺伝子情報を統合したデータベースを構築し、緑内障の早期発見や全身疾患検索のAIによる新たなアルゴリズムを確立する。

・スタートアップ設立も視野に入れたBUB体制を構築し、早期実現を目指している。

【成果】

・健常人と緑内障患者を対象に、遺伝子情報とマルチセンサデータの収集が進み、それらを活用するインフラ整備が進行。参画企業も増加している。



自宅など様々な場所で気軽に眼の情報を得られるシステムを確立する。

東北大学 産学連携機構 イノベーション戦略推進センター　革新的イノベーション研究プロジェクト
連絡先：イノベーション戦略推進センター　事務支援室　TEL: 022-752-2186 E-mail: promo-innov-koho@grp.tohoku.ac.jp